

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		060103 戦没者遺族等援護事業		担当部課	部課コード	060100	2998-9113	
事業コード		060103		福祉総務課				
開始年度		昭和 38 年度		終了年度	年度			
グループ		総務担当						
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		
	分野別計画・指針	根拠法令						
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	基本方針			
事業開始の背景	戦争の犠牲となった方々の御冥福を祈り、平和を祈念し、戦争の悲惨さ・平和の尊さを次世代へ語り継ぐため、国や県で戦没者追悼式を実施しており、市としても同様の考えのもと実施している事業である。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)	<ul style="list-style-type: none"> <li>先の大戦において、亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念する。</li> <li>戦争の悲惨さと平和の尊さを心に刻み、再び戦争の惨禍を繰り返さないよう、次世代へ語り継ぐ。</li> </ul>						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	838 人			
	戦没者の遺族			平成 27 年度	804 人			
	事業の具体的な内容及び実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回、所沢市民文化センターミュージズで戦没者追悼式を開催し、その際に、舞台上に造花の設置、献花、生花の配布を行う。</li> <li>戦没者の遺族等の代表者が献花をし、出席者一同、戦没者のご冥福を祈り、平和を祈念する。</li> <li>式典音響、照明舞台設営等は委託し、運営を福祉部職員が行う。</li> </ul>						
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			1,570	2,560	1,502		
	決算 (見込み含む)			1,317	1,947			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	( 0.00 人)	( 0.10 人)	( 0.00 人)	( 0.10 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.34 人	2,965	0.88 人	7,621			
	事業費合計			4,282	9,568			
財源内訳	一般財源	4,282		9,568	1,502			
国・県支出金	0		0	0	0			
その他( )	0		0	0	0			
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	追悼式の出席者数		人	214	221	250	
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	追悼式の出席者率	出席者数 ÷ 対象者数 × 100 (小数点以下四捨五入)	%	目標値 60	60	60	
	実績				26	27	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	43	45	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
	追悼式の職員打合せ会議については、管理職と非管理職で別々に開催をしていたが、平成27年度は管理職及び非管理職の合同会議を実施することにより、職員間の連携を深め、式典の進行をより円滑に行うことができた。				アトラクションや記念品の配布により、追悼式の出席者率はわずかに回復したが、遺族の高齢化もあり、出席者率の目標達成は実現できていない。			
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	アトラクションの実施や記念品の配布により、出席率はわずかに回復した。次年度以降も、引き続き事業を実施し、出席率の回復に努める。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		次年度についても引き続き、アトラクションや記念品の配布を行うため。		
	次年度予算		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由				
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
遺族からの開催継続の要望もあり、1人でも多くの方が追悼式に参加することで戦争の犠牲となった方々の御冥福を祈り平和を祈念し、恒久平和の大切さを認識することが重要であると考え。平成28年度は、昨年度から引き続き記念品の配布及びアトラクションを行い、出席率の向上を図る。				他市の実施状況等を踏まえ、今後の追悼式の在り方について検討を行う。				
評価日	H28.8.19		評価者職氏名	福祉総務課長 佐々木 厚				
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無